

## ＜開催報告＞

### 1. 既存建築物耐震化セミナー

- (1) 日程：令和2年1月20日 9:30～16:30  
 (2) 会場：ミャンマーエンジニア協会（ヤンゴン）  
 (3) 概要：

ミャンマーでは地震災害がたびたび発生している一方、既存の建築物には十分な耐震設計がなされていないものも多いことから、日本側からは、日本で実施されている耐震診断の方法についての説明とともに、ミャンマー国内で一般的な鉄筋コンクリート造のフレーム内にレンガ壁を施工した構造の既存建築物について、日本で実施されている診断方法を取り入れた段階的な耐震診断方法の提案を行いました。また、現地において廉価で比較的簡便に適用可能な耐震改修方法として、既存のレンガ壁を活用し、ワイヤーメッシュとモルタルを用いた補強工法についての提案を行いました。

ミャンマー側からは、ミャンマーにおける地震災害の発生リスクやヤンゴン市内の既存建物の調査結果等についての発表がありました。

セミナーには200名を越える参加者があり、日本側から提案した改修方法などの発表内容について多くの質問がなされ、高い関心が示されました。



(セミナーの様子)

### 2. 耐震診断講習会

- (1) 日程・会場：令和2年1月21日 14:00-16:00（ネピドー/建設省内会議室）  
 令和2年1月22日 14:00-16:00（ヤンゴン/ミャンマーエンジニア協会）

- (2) 概要：

ミャンマー建設省の技術者や民間エンジニアを対象に、既存建築物の耐震診断の最初のステップとしての簡易耐震診断に関する講習を行うとともに、受講者に実際に計算をしてもらうなど、耐震診断手法の実務的な講習を実施しました。



(ネピドーでの講習会)

(ヤンゴンでの講習会)